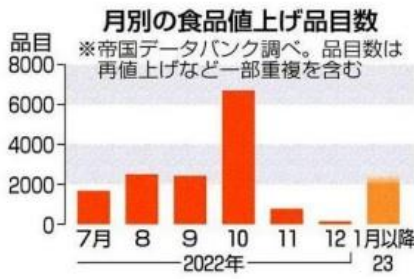


年 組 名前：

食品値上げ 来年2000品超 円安、電気・ガス代上昇で



調査は株式会社を市場とする主要飲料品メーカー105社の10月末時点の動向をまとめた。11月は833品目が値上げを予定。年内最多の669品目が値上げた10月の1

「コスト上昇圧力が解消される望みは当面薄く、来年2〜3月をピークに値上げラッシュが再来する可能性が高い」と分析している。

帝国データバンクの担当者は「コスト上昇圧力が解消される望みは当面薄く、来年2〜3月をピークに値上げラッシュが再来する可能性が高い」と分析している。

帝国データバンクは1日、来年値上げを予定する食品が既に2千品目を超えたとの調査結果を発表した。急速な円安進行による輸入コスト増や、電気・ガス代の上昇分などを吸収しきれず、価格転嫁に踏み切るケースは今後も増える見通し。年内の値上げ予定は千品目以下と一服するものの、再び値上げの波が押し寄せる形で、家計の負担はさらに増加しそうだ。

(2022年11月2日付 山梨日日新聞8面)

問1

帝国データバンクは、何が理由で、食品が値上げされると発表しましたか。

.....

.....

.....

問2

記事の調査結果から、10月から12月の値上げ品目数と、年内の値上げ動向も教えてください。(11月と12月は予定数)

・10月：.....品目

・11月：.....品目

・12月：.....品目

・動向：.....

問3

あなたが、食品以外で、値上げしないでほしいものを、たくさん書いてください。

.....

.....

割強の水準にとどまっており、年内の値上げラッシュは峠を越えた。

833品のうち分野別では、焼き肉のたれやだし製品といった調味料が338品

目で最も多かった。乳製品が318品目と続く。乳牛の餌となる飼料価格の高騰で生乳の取引価格が上がり、牛乳やヨーグルト、粉ミルクなどが一斉に価格改定する。12月はゼリー類など145品目の値上げが予定されている。